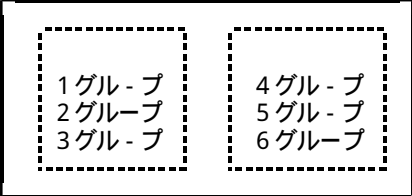


4 . 単元計画

第6学年		領域 球技	単元名 バスケットボール	全 5時間	目標 運動の側面：みんなで攻めてみんなで守れる。 集団の側面：教え合い、励ましあって、運動に取り組む仲間になる。		
条件	学 習 内 容		学 習 活 動 及 び 教 師 の 指 導		評 価 規 準		
過程	運 動 の 側 面	集 団 の 側 面	運 動 の 場 面	集 団 の 場 面	運 動 の 側 面 の 規 準	集 団 の 側 面 の 規 準	
計 画 会	1	めあて 自分なりの目標をもとに工夫して練習し、試合をすることができる。	ねがい お互いに教え合って、励まし合って活動できる仲間になる。	《学習の流れ》 1、グル-プで準備運動 2、全体会、グル-プ計画会 3、練習 4、グル-プで競技会 5、個人練習会 6、グル-プで発表会、反省会 7、全体反省会 ・学級の生活班でグル-プを作る。ゲームになったら学級を4つに分けて(男子2チーム、女子2チーム)チームを作る。	シュートの師範より、めざす姿がイメージできる。 自分の学習目標をもつことができる。	仲間と楽しく学習するための約束が理解できる。 学習の決まりと活動内容の目的がもてる。	
展 開	2	「パス シュート」のコツの発見。コツを生かした練習の工夫。 「ランニング シュート」のコツの発見や練習の工夫。	学習の仕方がわかり、自分の役割を果たすことができる。	[場の設定]  ・グル-プに対して一箇所づつゴールを準備しボールはすぐに使えるように付近に準備しておく。	師範や仲間の姿より、毎時間の目指す運動の姿をイメージできる。 ポイント ・シュートの方法 ・ボールの持ち方 ・ドリブルの方法 (目線の位置・ボールをつく位置)	リ-ダ-とうまく計画会や反省会を進めることができる。 仲間との反省会や計画会の進め方が分かる。 呼びかけの声や励ましの声のかけ方が分かる。	
	3 4	「ボールをもらってからはなすまでの一連の動作」のコツの発見。 自分なりの課題をもとに練習・挑戦しよう。 全体を通して、正確に正しい姿勢で活動することができる	お互いに教え合い、励ましあって練習しようとする。 お互いに教え合って励ましあって活動することができる。	* 基本的なバスケットボールのルールを知ることができる。 助走はリズムカルにシュートできるようにする。 ゴールに向正しく成体できるように足の位置を確認する。 ボールをはなす時には、ゴールを見る。 指先は素早く投げる方に向ける。 腕の動きに気をつける。 * バスケットボールのビデオを見せて、ルールや試合の方法をしる。 * .シュートとパスのポイント表を見ながら自分や仲間の良さ・欠点をつかみ、それを克服していく工夫を考える。	リズム良く連続運動ができるように運動してイメージが作る シュート動作の確認ができる。 ・正しい姿勢でシュートできるか ・正確にボールが目的地点に届くか ・仲間の良い所に気がつけるか	グル-プ内の課題や個人をつまづきが発生した時班会議を開き、話合いの場をつくり解決できるように工夫できる。 教え方や練習方法の解らない時には先生や仲間から素直に教えを頼むことができる。 励ましの声をたくさんかけるおとができる。	
試 合 評 価	5	グル-プ競技会で成果を確かめる。 運動のできばえをまとめる。	仲間が跳ぶ時に暖かい拍手や励ましの声を出しながら進めることができる 目指す仲間の姿になれたか確かめる。	試合を行う。 ・相手のチームに勝とう。 グル-プの反省会、全体反省会をする。 ・記録の伸びを確かめ合う。	役割分担(記録・計測・観察係)にそって、協力して行う。 グル-プの活動反省を行う。	試合の仕方がわかる。 真剣に試合ができる。 仲間の伸び、個人の伸びや頑張りをを見つけることができる。	真剣に見守る雰囲気を持つことができる。 きまりを守り、励まし合っていた仲間を認めることができる。